



「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」の構築をめざして！



謹 賀 新 年



福岡県労働者福祉協議会
会 長 高 島 喜 信

新年あけましておめでとうございます。

昨年の東日本大震災は、自然の前に科学技術は無力であるという事実を突き付けられました。また、使い捨ての消費、エネルギーの浪費を続け

これまでの生活のあり様や生き方まで見直しを迫られることになりました。今は、被災地の復旧・復興そして再生に全力を傾けることが重要です。

2012 年は国連が定める「国際協同組合年」です。国連決議では、世界が抱える貧困、金融・経済危機、食糧危機、気候変動などをはじめとする現代社会の重要課題の解決にむけて、協同組合が大きな役割を果たすことを求めています。わが国においても、協同組合が地方・地域の活性化、失業・非正規雇用問題の解決、環境保全や福祉の向上、自給率向上や食の安全の確保などの大きな課題に対して、その力を発揮することが期待されています。換言すれば、労福協と事業団体の役割が再発見される時代です。

また、事業団体と労働組合の関係についても、共に運動していく関係にしていかななくてはなりません。協同組合と労働組合は一体的な社会運動として生まれ、労働者の不安定な生活や大災害時の苦難を組合員の連帯・助け合いの精神で支え発展してきたという原点を今一度思いおこす時です。

新しい時代、労福協・事業団体（協同組合）・労働組合は、共助（メンバーシップ）の組織でありつつも、それを超える公益（社会的目的）の担い手として新しい姿を示すことが求められています。新しい時代、希望の扉を開けるかどうかは、私たちの思いと行動にかかっています。“へこたれないで” 2012 年を共に頑張りましょう。

新年明けましておめでとうございます。

昨年の未曾有の災難を通じて、私たちはこれまでの社会のあり方や生き方について深く考えさせられ、「助け合い、支え合い」「人と人とのつなが



労働者福祉中央協議会
会 長 古 賀 伸 明

り」の大切さを学びました。この教訓を踏まえ、労働組合と協同組合の総力をあげて、絆・助け合いの輪を復興・再生に、そして日本社会全体の創り直しにつなげていかななくてはなりません。

いよいよ国連が宣言した国際協同組合年が幕を開けます。内外ともに協同組合の存在が期待されている今、これを契機に「共助」の組織である協同組合も、それを超えた「公益」や連帯経済の担い手としての新たな姿を示し、社会的存在感や価値、力量をさらに高めていくことが必要です。

今や日本は貧困や格差が広がり、自殺者も 13 年連続で 3 万人を超え、社会そのものの持続性が問われています。経済成長は人間の幸せのためにあり、手段であって目的ではありません。「世界じゅうの人たちが幸せにならなければ個人の幸せはない」（詩人・宮沢賢治）、「一部の貧困は全体の繁栄にとって危険である」（ILO フィラデルフィア宣言 1944 年）という言葉を変えて噛みしめたいと思います。

中央労福協は、「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」をめざし、これからも幅広いネットワークとの協働で、社会的連帯を深める運動や政策実現、ライフサポート活動の充実、協同事業・労働者福祉運動の基盤強化に取り組んでいきます。

新しい時代のステージをみずからの手で創造していくことが私たちの使命であるという気概をもって、この 1 年間ともに頑張りましょう。



福岡県知事
小川 洋

あけましておめでとうございます。

福岡県労働者福祉協議会の皆さまにおかれましては、日ごろから県政の発展と労働者福祉の向上に多大なご尽力をいただき、心から感謝申し上げます。

今年は福岡県をますます元気にする、「元気躍進の年」にしたいと思っています。「県民幸福度日本一」を目指して、県民生活の「安定」「安全」「安心」を向上させる新たな一歩を踏み出します。

県民の皆さまが将来に不安なく暮らすためには、経済の活性化や雇用の確保が重要です。そのため、環境を軸に、成長・発展著しいアジアの活力を取り込み、ともに発展し、福岡県をアジアの活力拠点としていく「グリーンアジア国際戦略総合特区」構想を推進します。

また、金融対策や経営革新など、県内雇用の8割を担う中小企業の経営安定と発展のための支援、若者・中高年・子育て女性に対する年齢や状況に応じたきめ細かな就職支援や職業能力の向上などに取り組んでまいります。今後も景気・雇用対策に全力をあげてまいりますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。

新しい年が皆さまにとって素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



2012年は「国際協同組合年」です



福岡県生活協同組合連合会
会長理事 宮崎 正義

新年あけましておめでとうございます。

福岡県労働者福祉協議会の会員の皆さまには、日頃より「ふくし情報でんわ」の共同利用につきまして、多大なご協力をいただいていることに感謝とお礼を申し上げます。

福岡県生協連2011年度は、県連創立35周年の節目の年でありました。

この一年間、消費者被害防止と消費者行政の推進、食の安心・安全を求めている取り組み、大規模災害に備えた取り組み、地球温暖化防止の推進、核兵器の廃絶に向けた取り組み等を重点的に進めてまいりました。更に、東日本大震災への支援は会員生協の協力を得て積極的に関わり、2012国際協同組合年の取り組みについては、協同組合間の期待が高まった年でもありました。

特に、消費者行政推進と消費者被害防止の取り組みでは、NPO消費者支援機構福岡との連携で、消費者庁に適格消費者団体認定の届け出を行い、現在認定の申請中であります。また、地球環境の急激な変化と相俟って、地球上の気候変動は予想を超えた天気の変り変わり、日々、自然界の悲鳴として私たちに届いています。このことは、身近な地球規模の出来事として捉えることが、日頃から重要と考えております。

私たち生活者を取り巻く環境は、地球環境の深刻な状況、人口増と食糧不足の問題、世界同時不況と経済危機問題、平和と核廃絶の問題等、あらゆる場面で危機的な状況であることについて共通認識になっており、私たちが置かれた事態の深刻さがあります。

なお、そのような情勢の中で、生活協同組合は地域社会への貢献が求められております。それは、安心できる地域社会作りへの期待が、生活協同組合に寄せられているということであり、私たち自身が、自らの社会的な役割を主体的に行動することでもあります。

新年の初めに、地域社会の一員として、暮らしを守りよりよい社会をめざす生活協同組合として、新たな決意を持って奮闘せねばならないと考えております。

今年も倍旧のご厚誼を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



北九州総合労働会館
理事長 末廣 勝嘉

新年あけましておめでとうございます。

北九州総合労働会館（真鶴会館）の事業運営に対しまして、日頃より事業団体をはじめ、各労働組合や会員各位の皆様方に、ご支援とご協力を頂いておりますことに感謝申し上げます。

昨年は、東日本大震災など大きな災害が発生し日本中が悲しみに包まれた年でありました。この震災により被災された方々、いまだに避難生活を余儀なくされている方々に心からお見舞い申し上げます。

労働会館では、懸案となっておりました外壁改修や駐車場の劣化補修など大幅な改修工事を関係各位のご協力により実施することができました。そして今年は、開館から32年目を迎え、「中期経営5カ年計画」を掲げて3年目の事業運営を展開いたします。特に、新公益法人制度改革に伴う新法人への移行申請手続きが最終段階に入る重要な一年となります。

労働会館を取り巻く環境は、利用者の減少や設備の老朽化、新法人移行への対応など、多くの課題が山積している状況です。このように厳しい状況は続いておりますが、入館いただいております事業団体・労働組合の皆さまをはじめ、勤労市民の方々が安心して快適にご利用いただくように役職員が一丸となつて、最大限の努力をしてまいります所存でございます。

本年も引き続き、北九州総合労働会館に対します、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年おめでとうございます

本年も何卒よろしく

お願い申し上げます

◆北九州地域労働者福祉協議会
会 長 品 川 浩 二
事務局長 中 村 一 輝

◆北筑後地域労働者福祉協議会
会 長 藤 田 桂 三
事務局長 伊 藤 正 美

◆南筑後地域労働者福祉協議会
会 長 砥 上 吉 幸
事務局長 本 田 賢 治

◆遠賀川地域労働者福祉協議会
会 長 川 畑 哲 実
事務局長 寒 竹 準 一

◆京築・田川地域労働者福祉協議会
会 長 小 山 巖
事務局長 田 中 篤

◆福岡地域労働者福祉推進協議会
会 長 矢 田 信 浩
事務局長 永 瀬 幸 男

◆筑紫・朝倉地域労働者福祉協議会
会 長 井 本 雅 晶
事務局長 小 森 幸 雄



連帯・協同でつくる

安心・共生の福祉社会を

めざして頑張ります



九州労働金庫福岡県本部
本部長 中村 太良

新年明けましておめでとうございます。

また、日頃より九州労働金庫へのご支援ご協力に
対しまして深く感謝申し上げます。

さて、金融危機に伴う世界経済危機は未だ収まら
ず、ヨーロッパ・アメリカの財政危機は世界経済に
暗い影を投じ、日本では3・11東日本大震災の混
乱、また、デフレによる景気後退や円高による企業
の国外移転による空洞化現象、新卒採用者の大幅な
減少など雇用情勢を一層悪化させています。

会員の皆様がこうした状況に置かれている今こ
そ、働く人の金融機関である「ろうきん」にあつて
は『会員が行う経済・福祉・環境及び文化にかかわ
る活動を促進し、人々が喜びを持って共生できる社
会に寄与する』という基本理念に基づき働く仲間と
その家族の生活が豊かになる事を、第一義に考え、
会員の皆様の負託に応える活動を展開していかな
ければと、役職員一同、決意をしているところです。

前秋は九州労働金庫となりまして10年が経過
致しました。今後は今まで以上に勤労者の皆様の期
待に応えていく所存でございます。

最後に本年が皆様にとってご健勝で幸多き一年
になりますよう心から祈念致します。



本年も九州ろうきんを
宜しくお願い申し上げます。

九州労働金庫福岡県本部
本部長 中村 太良
役職員一同



福岡市中央区大手門 3-3-3
TEL 092-714-7143



全労済福岡県本部
本部長 島村 幸利

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、格別のご支援を賜り厚く御礼申しあ
げます。

昨年は、甚大な被害をもたらした東日本大震災
が発生いたしました。被災された方々に謹んでお
見舞い申し上げますとともに、早期の復興を心よ
りお祈りいたします。

この間につきましては、被災地・被災された皆
さまの早期生活再建支援にむけ、被災調査支援や
義援金活動などを行い、福岡県本部として一定の
役割を果たせたと思っております。あらためまし
て、関係各位のご支援とご協力に、深く感謝申し
あげます。なお、全労済においては、大災害が現
実化した今日、万一の災害に対する的確な対応を
支援する活動として「住まいと暮らしの防災・保
障点検運動」を展開してまいりますので、活動へ
のご協力をお願いいたします。

今後につきましても、より良い共済商品の提
供、業務品質の向上をはかり、健全な経営と事業
活動を追求していく所存です。より一層のご支援
を賜りますようお願いいたします。

皆さまの益々のご健勝とご活躍を心よりお祈
り申しあげ、年頭のご挨拶とさせていただきます
す。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

ZENROSAI NEWS

謹賀新年

本年も全労済を
宜しくお願い申し上げます。

全労済福岡県本部
(福岡県労働者共済生活協同組合)

本部長
島村 幸利

副本部長
品川 浩二

副本部長
鈴木 宝一

副本部長
角田 昭一

専務執行役員
岩木 克明



保障のことなら 〒810-8611
福岡市中央区舞鶴1-1-7
全労済 TEL 092-739-6100

全国労働者共済生活協同組合連合会 <http://www.zenrosai.coop/>
全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心
とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共
済をご利用いただけます。

79112011